

平成31年度事業報告書

1. 平成31年度に開催した主な会議・会合

(1) 第99回定時社員総会 令和2年6月21日開催

社員総数72名、本人出席41名、委任状提出26名、欠席5名で、定款第20条の規程により、本会は成立した。

第一号議案：平成30年度事業報告並びに決算報告について

第二号議案：平成31年度事業計画案並びに収支予算案について

第三号議案：理事改選及び監事改選について

(2) 理事会

i) 第1回理事会 令和元年5月24日開催

議案1：平成30年度事業報告

議案2：平成30年度決算報告

議案3：海洋会創立100周年記念事業 寄付金募集について

議案4：横浜海洋会館3階談話室を海洋会自主運営に変更する件について

議案5：横浜海洋会館3階談話室の店内改装計画案について

議案6：賛助会員入会申込者2名の賛助会員入会承認について

報告事項：①特別会員の推薦について

②公社債・投資信託運用状況について

③平成30年度下期会長及び専務理事の職務執行状況報告

ii) 第2回理事会 令和元年6月21日開催

議案1：代表理事の選定について

議案2：業務執行理事の選定について

議案3：副会長の選任について

議案4：企画委員会委員長、会務委員会委員長、海事問題調査委員会委員長、編集委員会委員長の推薦について

議案5：相談役及び顧問推薦有資格者について

iii) 第3回理事会 令和元年11月22日開催

議案1：東京海洋大学海洋資源環境学部同窓会の体制についての大学提案（令和元年10月17日付）とこれに対する海洋会の対応について

議案2：海洋会創立100周年記念事業「本部・支部主催祝賀会」費用の拠出について

議案3：海本規5-04一般社団法人海洋会「旅費規程」の改定について

報告事項：①海洋会創立100周年記念事業特設委員会の活動報告

②横浜海洋会館3階談話室自主運営変更後の上期収支報告

③国内支部・海外海洋会からの要望・提案について

④国内債券（BNYメロン・日本株式ファンド）売却報告

- ⑤神戸大学体育会オフショアセーリング部ロシア遠征支援報告「ロシア開催
(8/12-17) : Youth Match Racing World Championship 2019 日本チーム代表
に選抜」
- ⑥平成 31 年度上期収支決算報告
- ⑦平成 31 年度上期会長及び専務理事の職務執行状況報告

iv) 第 4 回理事会

令和 2 年 3 月 23 日開催を予定していた第 4 回理事会は、新型コロナウイルス感染拡大を防止する観点から中止することとした。今後の対応については、理事各位 20 名、監事各位 2 名に対して、以下の公文「令和 2 年 3 月 16 日付海本庶第 56 号平成 31 年度第 4 回理事会開催中止とそれに伴う令和 2 年度事業計画(案)及び収支予算書(案)の承認に関する件」を出状して、御理解御了解を頂いた。

公文「令和 2 年 3 月 16 日付海本庶第 56 号」全文

ところで、3 月 23 日(月)に開催を予定していました平成 31 年度第 4 回理事会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、東京本部会議室における開催を中止して決議の省略(書面による同意)をお願いする旨の御連絡を致しておりました。

ところが、書面による同意を得るためには、一般社団法人法第九十六条(理事会の決議の省略)に従って、海洋会が所有する定款に当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなす旨を定款に定めておく必要がありますが、この「みなし決議」の条項が定められていないことが判明致しました。定款に「みなし決議」条項が定められていない場合に、「みなし決議」を行うことは出来るのか否か、内閣府にその見解を尋ねてみました。結果、このような非常事態ではあるが定款に定めていないのに「みなし決議」を行えば脱法行為になることより、法律に基づいた運用を行うようにとの御指導を頂きました。

一方、一般社団法人法第五十八条(社員総会の決議の省略)では、最高意思決定機関である社員総会においては、理事又は社員が社員総会の目的である事項について提案をした場合において、当該提案につき社員の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をした時は、当該提案を可決する旨の社員総会の決議があったものとみなす、所謂「みなし決議」を行うことが出来ると書かれています。従いまして、今後の新型コロナウイルスの終息状況にもよりませんが、理事会が開催できる状況になれば理事会において、もし理事会が開催できる状況にならない場合は、第五十八条(社員総会の決議の省略)に基づき「みなし決議」を実施し、令和 2 年度事業計画(案)及び収支予算書(案)を承認して頂くこととなります。

然しながら、海洋会の運営については、本部業務・支部業務ともに 1 日たりとも予算執行を滞らせることは出来ません。従いまして、最高意思決定機関である社員総会において令和 2 年度予算(案)が承認されるまでは、海洋会会長の責任の下で令和 2 年度予算を執行することと致します。上記事由をご賢察賜り、理事各位並びに監事各位におかれましては、何卒御理解・御了解を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

(3) 監事監査 令和元年5月9日開催

平成30年度収支決算、財産目録並びに業務執行に付き詳細且つ精緻に監査を実施した結果、何れも合法、適正且つ正確であることが確認された。平成30年度事業年度における公益目的支出計画の実施状況は、法令及び定款に従い正しく実施されていることが確認された。

(4) 常設委員会（主たる審議、調査並びに意見交換事項）

i) 企画委員会

第1回企画委員会 平成31年4月16日開催

議案1：海洋会創立100周年記念事業 寄付金募集計画について

第2回企画委員会 令和元年11月8日開催

議案1：東京海洋大学海洋資源環境学部同窓会の体制についての大学提案（令和元年10月17日付）とこれに対する海洋会の対応について

議案2：「海洋会本部と支部（国内、海外）活動の連携強化のありかた」

①国内・海外支部の活動状況と補助内容について

②国内休止支部への対策、支部の統合などについて（北海道・四国・九州）

③海外休止支部への対策について（バンコク在住の会員からの提案）

ii) 会務委員会

第1回会務委員会 令和元年5月13日開催

議案1：平成30年度事業報告

議案2：平成30年度決算報告

貸借対照表、収支計算書、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表、財産目録、財務諸表に対する注記、収支計算書に対する注記、附属明細書

議案3：横浜海洋会館3階談話室を海洋会自主運営に変更する件について

議案4：横浜海洋会館3階談話室の店内改装工事計画案について

報告事項：①平成30年度「明治丸グループ」活動補助的支援金配賦報告書

②平成30年度海洋会ボランティアクラブ「かもめ会」活動報告書

第2回会務委員会 令和元年11月15日開催

議題1：東京海洋大学海洋資源環境学部同窓会の体制についての大学提案（令和元年10月17日付）と、これに対する海洋会の対応について

議題2：海洋会創立100周年記念事業「本部・支部主催祝賀会」費用の拠出について

議題3：海本規5-04一般社団法人海洋会「旅費規程」の改定について

報告事項：①海洋会創立100周年記念事業特設委員会の活動報告

②横浜海洋会館3階談話室自主運営移行後の上期収支報告

③国内支部・海外海洋会からの要望・提案について

④国内債券（BNYメロン・日本株式ファンド）売却報告

⑤「ロシア開催（8/12-17）：Youth Match Racing World Championship 2019 日本チーム代表に選抜」

⑥神戸大学体育会オフショアセーリング部ロシア遠征支援報告

⑦平成 31 年度上期収支決算報告

第 3 回会務委員会 令和 2 年 3 月 10 日開催

議題 1 : 令和 2 年度事業計画 (案) について

議題 2 : 令和 2 年度収支予算書 (資金収支) (案) 及び基本財産の一部取り崩しによる流動資産への繰り入れについて

議題 3 : 令和 2 年度正味財産増減予算書内訳表 (案) について

議題 4 : ボランティア活動支援規程に基づく令和 2 年度ボランティア活動支援補助金の支給承認について

報告事項 : ①海洋会創立 1 0 0 周年記念事業特設委員会の活動報告

②海洋会創立 1 0 0 周年記念事業ご寄付・入金状況報告

iii) 海事問題調査委員会

第 1 回海事問題調査委員会 令和元年 6 月 6 日開催

第 2 回海事問題調査委員会 令和元年 12 月 23 日開催

iv) 編集委員会 年 4 回開催

第 1 回編集委員会 平成 31 年 3 月 26 日開催

第 2 回編集委員会 令和元年 8 月 19 日開催

第 3 回編集委員会 令和元年 10 月 23 日開催

第 4 回編集委員会 令和元年 12 月 17 日開催

(5) 支部長連絡会議 令和元年 5 月 24 日開催

出席支部長 : 河原健 (横浜・副会長)、鈴木三郎 (神戸・副会長)、小澤純一 (北海道)、浪岡哲史 (函館)、長南賢司 (東北)、井手祐之 (千葉)、小島茂 (横浜)、江川央生 (清水)、吉川廣一 (名古屋)、山崎祐介 (富山)、橋本正孝 (神戸)、石津則昭 (中国)、佐藤元洋 (関門)、今村洋一 (鹿児島)

本部側出席 : 山本勝会長、岡本建之介専務理事、佐田昌弘事務局長、山崎祐介企画委員会委員長、神田一郎会務委員会委員長、増田恵海事問題調査委員会委員長、村山義夫編集委員会委員長、岸本宗久海洋会創立 1 0 0 周年記念事業特設委員会委員長

報告事項 : ①平成 31 年度支部配賦金について

各支部配賦金と横浜支部及び神戸支部に関する本部勘定予定額について説明した。特に越中島支部は本年度より「支部だより (年 1 回発行)」を中止したので、前年度比約 40 万円減少すると補足した。

②各支部の状況について

③各支部における創立 100 周年記念事業計画について

(6) 海洋会創立100周年記念事業特設委員会

委員長：岸本宗久（東京N9）

委員：久保雅義（神戸N13）、小島茂（東京N17）、井手祐之（神戸E14）、石田隆丸（東京N22）、石津則昭（東京N26）、佐田昌弘（神戸E20）

事務局：前任会長山本勝（東京N15）、後任会長平塚惣一（神戸N21）、

前任専務理事岡本建之介（神戸E14）、後任事務局長小棹寛（神戸E20）

- ・第8回特設委員会 平成31年4月15日開催
- ・第9回特設委員会 令和元年5月13日開催
- ・第10回特設委員会 令和元年7月1日開催
- ・第11回特設委員会 令和元年9月20日開催
- ・第12回特設委員会 令和元年10月18日開催
- ・第13回特設委員会 令和元年11月29日開催
- ・第14回特設委員会 令和元年12月23日開催
- ・第15回特設委員会 令和2年1月27日開催
- ・第16回特設委員会 令和2年2月28日開催
- ・第17回特設委員会 令和2年3月30日書面審議

(7) 主な会合

i) 会員懇親会 令和元年6月21日開催

第99回定時社員総会終了後、海事センタービル2階において、会員懇親会を開催した。

出席者89名（来賓27名、学生5名、会員56名、事務局1名）

ii) 新年賀詞交歓会 令和2年1月10日開催

出席者89名（来賓34名、会員54名、事務局1名）

2. 事業関係

(1) 船員・海事に関する調査研究

i) 海事世界にける諸問題に対する具体的な解決策が、毎日のように提示されていることを新聞報道やTV・インターネットを經由して目の当たりできる。これら情報の中から、諸問題とその解決策を切り出していく中で、新たな課題が出ていることにも着目し、海事問題調査委員会を中心にして議論を行った。

ii) 最終的には、「海事世界における諸問題の動向（現状と課題）を探る」と題した報告書を取り纏めて、「海洋」4月号に掲載した。

(2) 海事思想の普及

i) 祝日「海の日」を主とする関係諸行事への参加、広報活動への協力を行った。

ii) 海洋会ボランティアクラブ「明治丸グループ」を中心として、明治丸、百周年記念資料館及び明治丸記念館の見学者に対する案内及び説明を通じて、海事思想普及活動に努めた。

iii) 神戸大学海事科学部附属海事博物館一般公開でのガイド活動への支援を、ボランティア

クラブ「かもめ会」を中心として行った。

iv) 東京海洋大学海事普及会の活動に対する支援を行った。

① 海事講演会の実施

- ・7月7日海洋会中国支部が主催する海事講演会に協力して、海事普及会として手旗信号及びロープワーク等の体験学習を実施した。
- ・7月14日海洋会鹿児島支部が主催する海事講演会に協力して、海事普及会として手旗信号及びロープワーク等の体験学習を実施した。

② 海事普及を目的とした巡回活動を実施した。

- ・7月30日金沢市立鞍月小学校に対する巡回活動を実施した。
- ・8月22日山形県南陽市（海の仕事へのパスポート事業）に対する巡回活動を実施した。

(3) 会誌「海洋」の発行

i) 年間発行部数と配布先

会誌「海洋」	7月号	10月号	1月号	4月号
発行部数（印刷総数）	4,400	4,400	4,450	4,650
① 会員送付数	4,281	4,281	4,331	4,531
② 海技大学校贈呈	16	16	16	16
③ 神戸大学贈呈	56	56	56	56
④ 東京海洋大学贈呈	47	47	47	47

ii) 4月号会員送付数（4,531部）の内訳

正会員	3,281部	新入生オリエンテーション用	200部
終身会員	24部	新入生の准員会費入金者用	100部
准員	726部	関係企業への贈呈	92部
		会誌掲載者への贈呈	20部
		事務局のみ	88部
合計	4,031部	合計	500部

(4) 講演会等の開催

i) 横浜支部

- ① 「寮歌 白菊の歌の不思議」平成31年4月9日 講師：佐藤勝二郎氏（TE13）
- ② 「三浦按針に始まる西洋式帆船航海と現在」令和元年6月11日 講師：藤田浩一氏（TN19）
- ③ 「海運業と学校英語教育、今日的課題」令和元年9月10日 講師：東京海洋大学准教授 斎藤浩一氏
- ④ 「電磁推進船の現状と今後の課題」令和元年11月12日 講師：工藤清人氏（TN21）
- ⑤ 「客船よもやま話」令和2年2月12日 講師：幡野保裕氏（TN16）

ii) 神戸支部

①「環境規制デュアルフューエルエンジンについて及び今後の見通し」令和2年2月8日

講師：川崎重工業株式会社 船用レシプロエンジン部 2サイクル課 平方靖氏

於いて青雲丸

iii) 東京支部

①「船のデジタルイゼーション」令和元年12月2日 講師：中谷博司氏 (KA7)

於いて海事センタービル

(5) 会館の運営

i) 本部事務所：テナント2社への賃貸料と第二会議室の貸室料収入で運営

ii) 横浜会館：テナント4社への賃貸料収入で運営

iii) 神戸会館：会議室、談話室利用収入で運営

(6) 会員の福利厚生

i) 会員からの就職、転職等の各種相談を受け付けて、必要な情報提供を行った。

(7) 両大学及び学生との交流等

i) 東京海洋大学海洋工学部、神戸大学海事科学部

①卒業時の海洋会賞贈呈

イ. 東京海洋大学海洋工学部 (5名)

・海事システム工学科	瀧上 耀 (男)
・海事システム工学科	中山 恵介 (男)
・海洋電子機械工学科 機関システム工学コース	野口 瑞穂 (女)
・海洋電子機械工学科 機関システム工学コース	見野謙太郎 (男)
・流通情報工学科	渡辺 菜月 (女)

ロ. 神戸大学海事科学部 (5名)

・グローバル輸送科学科 (航海マネジメントコース)	濱田 菜月 (女)
・グローバル輸送科学科 (ロジスティクスコース)	井上 隆太 (男)
・海洋安全システム科学科	中塚 夕貴 (女)
・マリンエンジニアリング学科 (機関マネジメントコース)	杉浦 公佑 (男)
・マリンエンジニアリング学科 (メカトロニクスコース)	木村 一至 (男)

②学生祭等の支援 (海王祭、深江祭等)

③東京海洋大学海洋工学部の学生に対する寮歌指導

④大学が計画する海外インターンシップを実施するに当たり、研修受入会社の紹介や

大学/受入会社間との調整、現地海洋会会員に対する支援・協力要請を行った。

金銭的支援はない。

・8月12日～16日：NYK SHIP MANAGEMENT (シンガポール) (東京2名)

・8月14日～22日：オギハラタイランド (タイ) (東京11名・神戸1名)

⑤学生を対象とするランチセミナーを実施した。

・6月19日 「無人で移動する制御システムの開発～ミサイルからドローンまで～」

講師：小峰史郎氏 出席者 20名

・12月18日 「北極海での超大型モジュール輸送～ヤマルLNGプロジェクトと北極

海航路について」 講師：植木孝太氏 出席者 20名

ii) 独立行政法人海技教育機構

①図書の寄贈

②遠洋航海出航時の見送り

(8) 支部活動の支援

i) 支部長連絡会議の開催（令和元年5月24日開催）

ii) 支部補給金の配賦

(9) ボランティア活動

i) 「明治丸」グループは、明治丸に対するガイド活動を本格化させた。

「ビーチクリーンアップ」グループは、4月21日鶴沼海岸ビーチクリーニング活動、
9月7日鶴沼海岸ビーチクリーニング活動を実施した。

ii) 横浜支部が窓口を担当する「帆船日本丸ガイド」は、年間参加者数682名となる帆船日本丸ガイドのボランティア活動を実施した。

iii) 深江キャンパスでは、「かもめ会」を中心としたボランティアグループが、①海事博物館収蔵品の整理及びデータベース化、②博物館来館者への案内、③博物館トピックス展への準備・展示替え等の準備、④キャンパス内の通学路の清掃・除草作業、を実施した。

3. 会務関係

(1) 公益目的支出計画実施報告書提出

令和元年6月26日内閣府に、公益目的支出実施報告書を提出した。

(2) 令和2年度特別会員の推薦依頼

i) 東京海洋大学 被推薦者なし

ii) 神戸大学 柴原誠

iii) 海技大 杉田和巳、窪田隆

(3) 賛助会員の入会 0名

(4) 新会員及び准員の加入状況

平成31年度に正会員へ新規に入会した人は3名、正会員に再入会した人は4名であった。

また、平成31年度に准員へ入会申込書を提出した人は102名（海事システム工学46名、海洋電子機械工学32名、流通情報工学22名、未記入2名）、その中で准員会費10,000円を納入した学生は66名、納入していない学生は36名であった。

(5) 財政上の諸対策

i) 会費納入督促状の送付

① 会費の長期滞納者への督促状送付

会費の長期滞納者へ督促状を送付した。平成 31 年度は 4 年 (9,600 円×4=38,400 円) 以上滞納している会員 (以下②番会員と称す) 3,605 名 に対して督促状を送付した結果、延べ 52 名から 1,071,400 円の会費が納入された。前年度より 13 名 19,800 円増加。
※金額について複数年分の会費納入者もいる為、人数×年会費の単純計算とはならない。

② 准員登録・入会登録者への督促状送付

・入学時に入会申込書を提出したが准員会費未納の学生 (准員登録) 265 名に督促状を送付した。結果、19 名から 190,000 円の入金があった。前年度より 9 名 150,000 円減少した。理由は、対象者が准員制度変更後に入学した学生がいた為である。

(准員制度は、『入学後最長 8 年間で准員会費 20,000 円』で始まったが、平成 28 年 (2016) 年 4 月入学生から『期間は在学中で准員会費 10,000 円』に変更した。これは今年度の 4 年生以降が対象者になる。)

・入学時に入会申込書を提出し准員会費未納の卒業生 (入会登録) 381 名に督促状を送付した。結果、入会登録 3 名が 28,800 円を入金、他 2 名が職域請求となり今後継続して毎年会費を納入することになった。従って 5 名が入会登録から正会員となった。前年度より 3 名増加した。

③ 新②番会員・新②番会員予備軍への督促状送付

・前年度に引き続き、今年度②番会員に落ちた人 (新②番会員) 63 名に対してレッドカード督促状を送付した。結果、4 名 86,400 円が入金された。これは前年と同額。
・次年度②番会員に落ちることになる人 (新②番会員予備軍) 105 名に対してイエローカード督促状を送付した。結果、20 名 498,400 円の入金があった。前年度より 9 名 239,200 円 増加した。入金率は 7%アップした。

ii) 増収対策

① 会費の職域毎納入の協力依頼

② 郵送ラベル提供等によるクラス会支援を通じての会費請求

③ 会誌広告料収入の増収確保

④ 横浜海洋会館賃貸料の見直し、共益費の値上げを行っていく。

iii) 諸経費削減対策

① 会員有志による会誌「海洋」発送業務による通信運搬費の削減

② 各支部に対する経費節減対策の呼び掛け

4. 会員数

会員区分	内容説明	会員数
正会員 (社員選挙の選挙権 及び被選挙権保有者)	① 平成31年3月31日現在(准員は含まない)	3,392名
	② 平成31年度中に入会した人(会費を納入した人)	+3名
	③ 平成31年度中に再入会した人(会費を納入した人)	+4名
	④ 平成31年度中の物故者	-75名
	⑤ 平成31年度中の退会者	-87名
	⑥ ②番会員・休止会員・住所不明者が会費を納め正会員に復帰	0名
	⑦ 准員会費は未納だったが、卒業後に会費を納入した人	+5名
	⑧ 准員会費も納入済み、卒業後も会費7,200円を納入した人 ※	+6名
	⑨ 准員会費は納入済み、卒業後は会費7,200円は未納な人 ※	+57名
平成31年度末(令和2年3月31日現在)正会員数		3,305名
准員(在学中に准員 会費を支払った人)	① 准員(准員会費納入済みの在学学生)	346名
	② 准員(准員会費納入済みの卒業生⇒会費免除期間中の人)	380名
定款第9条第(4)項により会員資格喪失中の者及び住所不明者(②番会員や休止会員)		6,952名
名誉会員	海事に功労があった者で理事会の推薦を受けた者(後援会会長等)	2名
特別会員	この法人の事業に協力する者で理事会の推薦を受けた者	97名
賛助会員	この法人の事業を賛助する個人又は団体で理事会承認を受けた者	4名
会員合計		11,086名

※正会員⑧⑨は、今年度4月から会費免除期間が切れ会費納入義務が発生した正会員。

(今年度に納めるべき会費の金額：4月～12月 800円/月額×9ヶ月分＝7,200円)

5. 受賞会員

(1) 生存者叙勲(春：1名 秋：1名)

- i) 平成31年度春の叙勲 清水正男
- ii) 平成31年度秋の叙勲 石橋 武

(2) 褒章(春：4名 秋：1名)

- i) 平成31年度春の褒章 小高公一 河口長弘 滝元 皓 日高厚彦
- ii) 平成31年度秋の褒章 古田幸信

(3) 令和元年度国土交通大臣表彰(8名)

佐藤勝隆 中下三郎 重田秀人 原田直昭 高橋昭二郎 森口俊樹 甲谷保行
村瀬孝明

6. 支部の活動状況(総会、各委員会、主要事業のみ記載)

(1) 横浜支部

- i) 支部総会・支部委員会・会合

- ①定期総会 5月14日開催 出席者24名 委任状35名
- ②常任委員会 年7回開催(4/9、5/14、6/11、9/10、11/12、2/12、3/10) 延出席者41名
- ③支部委員会 年5回開催(4/9、6/11、9/10、11/12、2/12) 延出席者111名
- ④会館運営委員会 年6回開催(4/9、6/11、9/10、11/12、2/12、3/10) 延出席者24名
- ⑤支部監査 4月4日開催 出席者3名 監事2名 事務室長

ii) 支部主要事業

- ①春季懇親会 5月14日開催 出席者24名 来賓6名 同行者4名
- ②秋季懇親会 10月8日開催 出席者25名 来賓5名 同行者1名
- ③賀詞交歓会 1月7日開催 出席者22名 来賓6名 同行者2名
- ④「海の日」前夜祭の共催 7月12日開催 参加者102名
三団体(海洋会、若葉会、横浜海洋福祉協会)との共同開催
- ⑤浜水会の支援・協力: 神奈川新聞の花火大会が中止となったので、今年は休止した。
- ⑥練習船遠洋航海出航式への参加: 荒天により帆船海王丸の出航式は中止となった。
- ⑦横濱クラブ納涼会 8月29日開催 参加者70名 関係団体との交流・懇親
- ⑧横濱クラブクリスマスパーティー 12月19日開催 参加者80名
- ⑨春季ビーチクリーニング活動の支援・協力 4月21日開催 参加者9名 鶴沼海岸
- ⑩秋季ビーチクリーニング活動の支援・協力 9月7日開催 参加者6名 鶴沼海岸
- ⑪横浜港カッターレースの支援・協力 5月26日開催 参加者10名 東京湾水先人会出艇
- ⑫「鷗童会」絵画展の支援・協力 7月10日～16日 1月22日～1月27日開催 12名
- ⑬「帆船日本丸ガイド」の支援(帆船日本丸記念財団に協力) 横浜みなと博物館の休館日及び日本丸の工事・整備日を除く毎日233日 参加者数484名
- ⑭「みなとみどりサポーター」への参加(港湾局賑わい振興課に協力) 主として支部委員会及び懇親会開催日に実施(4/9、5/14、6/11、9/10、10/8、11/12、2/12、3/10) 延13名

(2) 神戸支部

i) 支部総会・支部委員会・会合

- ①支部総会 令和元年6月7日開催 出席者38名
 - ・平成30年度事業報告及び平成31年度事業計画の承認
 - ・平成30年度決算報告及び平成31年度予算の承認
 - ・橋本正孝氏 支部長新任
 - ・その他、理事会報告、100周年記念事業及びマリクラブ活動報告、他
- ②支部委員会 第1回支部委員会 令和元年5月7日開催
第2回支部委員会 令和元年10月23日開催
第3回支部委員会 令和2年2月25日開催
- ③叙勲褒章祝賀会兼忘年会 令和元年12月2日開催 出席者38名
- ④新年賀詞交歓会 令和2年1月17日開催 出席者45名

「地震津波における港内係留船の緊急出港の在り方について」

講演者：神戸海難防止研究会 副会長 久保雅義氏

ii) 支部主要事業

- ①神戸大学海事科学部「深江祭」への広告掲載・援助願への支援 5月25日・26日実施
- ②神戸大学海事科学部乗船実習科修了式参列 海洋会パンフ配布、入会勧誘 9月25日
- ③海洋会神戸支部ボランティア活動支援 「かもめ会」向け支援

(3) 東京支部

i) 支部総会・支部委員会・会合

- ①支部総会 6月1日開催 於いて東京海洋大学越中島キャンパス
- ②支部委員会 第1回：5月27日開催、第2回：9月30日開催、第3回：3月24日開催
- ③忘年会 12月2日開催 於いて海事センタービル

ii) 支部主要事業

- ①講演会：「船のデジタルライゼーション」 令和元年12月2日 講師：中谷博司氏

(4) 北海道支部

i) 支部総会・支部委員会・会合

- ①支部総会 12月6日開催 出席者16名
- ②支部委員会 第1回支部委員会 6月25日開催 出席者6名
第2回支部委員会 1月31日開催 出席者6名

ii) 支部主要事業

- ①研修会：北海道開発局による石狩川開発の歴史と現状 8月6日開催 参加者6名
- ②小樽海上技術学校の操業式、入学式に出席した。
- ③練習船海王丸の小樽入港に際し、歓迎訪船を行った。

(5) 函館支部

i) 支部総会・支部委員会・会合

- ①支部総会 7月26日開催 出席者5名
- ②支部役員会 2月20日開催 出席者2名

ii) 支部主要事業

- ①練習船「銀河丸」入港表敬訪問 練習船幹部との懇談 7月12日実施
- ②練習船「大成丸」入港表敬訪問 練習船幹部との懇談 8月6日実施
- ③練習船「青雲丸」入港表敬訪問 練習船幹部との懇談 8月10日実施

(6) 東北支部

i) 支部総会・支部委員会・会合

- ①支部総会 4月7日開催 出席者7名
- ②支部役員会 第1回役員会 4月12日開催 出席者3名
第2回役員会 6月15日開催 出席者6名
第3回役員会 12月18日開催 出席者6名

ii) 支部主要事業

海事思想普及（帆船折り紙教室） 講師：長南賢司氏

①帆船海王丸の遠洋航海の画像放映、折り紙帆船作製、質疑応答

・仙台市国見児童館 8月20日開催 参加者19名

・仙台市荒町児童館 8月23日開催 参加者15名

②帆船海王丸の遠洋航海、飛鳥II、海のプロフェッショナルの画像放映、折り紙帆船作製、
質疑応答

・仙台市連坊小路小学校 9月13日開催 参加者86名

(7) 千葉支部

i) 支部総会・支部委員会・会合

①支部総会 8月20日開催 出席者11名

②支部委員会 1月22日開催 出席者13名

支部委員会終了後、海洋100周年記念特集号寄稿に関する意見交換を行った。

ii) 支部主要事業

①歴史探索行：利根川水運の拠点佐原を見学した。 11月2日実施 参加者11名

(8) 清水支部

i) 支部総会・支部委員会・会合

①支部総会兼冬の支部会 2月1日開催 出席者16名

②支部役員会 1月31日開催 出席者6名

③夏の支部会実施 8月31日開催 参加者10名

(9) 名古屋支部

i) 支部総会・支部委員会・会合

①支部総会兼新年賀詞交歓会 1月31日開催 出席者17名

②支部委員会 ・第1回支部委員会 6月10日開催 出席者7名

・第2回支部委員会 1月31日開催 出席者7名

・第3回支部委員会 書面にて実施

ii) 支部主要事業

①四日市カッターレース大会 8月4日開催 参加者8名

②企業等見学会 ささしまライブ～名古屋港ガーデン埠頭 8月24日開催 参加者16名

③名古屋港カッター交流会 諸般の事情により不参加

④講演会：名古屋港水族館内レストランアリバダ 名古屋大学村瀬洋教授 参加者13名

⑤総会・賀詞交歓会後の懇親会：於て名古屋港水族館内レストランアリバダ 参加者17名

⑥第6回「めいよう会」2月14日開催 参加者：海洋会8名、若葉会12名、全船協11名

⑦練習船入港表敬訪問・船長に花束贈呈・船内見学

銀河丸：平成31年3月19日 参加者3名

青雲丸：令和元年8月29日 参加者3名

銀河丸：令和元年11月22日 参加者3名

(10) 富山支部

i) 支部総会・支部委員会・会合

①支部総会 12月7日開催

②支部委員会 4月20日開催

ii) 支部主要事業

①「海王丸」展帆ボランティア宿泊研修での講演会・座談会

「海と人間 第2編海の機能 Ver.2019」 4月7日開催 講師：山崎祐介氏

②海王丸総帆展帆・第55回富山新港花火大会に無料招待交流会 7月28日開催

(11) 中国支部

i) 支部総会・支部委員会・会合

①支部総会 6月9日開催 出席者9名

②新年賀詞交歓会 1月26日開催 出席者12人

ii) 支部主要事業

①海事講演会（船長協会と協賛） 7月7日開催 於いてボートパーク広島 出席者6名

②第25回カッターレース 7月27日開催 広島港外貿埠頭1号バース

(12) 関門支部

i) 支部総会・支部委員会・会合

①支部委員会 ・第1回支部委員会 5月19日開催 出席者11名

・第2回支部委員会 11月8日開催 出席者8名

・第3回支部委員会 12月6日開催 出席者21名

・第4回支部委員会 1月31日開催 出席者15名

・第5回支部委員会 2月3日開催 出席者8名

ii) 支部主要事業

①若葉会との懇親会 11月29日実施 出席者40名

(13) 鹿児島支部

i) 支部総会・支部委員会・会合

①支部総会 1月26日開催 出席者14名

②支部委員会 4月17日、5月16日、6月30日、7月14日、9月27日、12月21日開催

ii) 支部主要事業

①鹿児島支部事業 7月14日開催 小学生16名、中学生4名、海洋会会員10名参加

於いて桜島フェリーターミナル

・子供達向け船長講演会（協賛：日本船長協会）

・手旗信号教室&ロープワーク体験学習（東京海洋大学学生指導）

・桜島フェリー錦江湾無料クルージング（2パート）

イ：錦江湾の成り立ち（教育委員会地学）

ロ：錦江湾の魚（かごしま水族館）

②海の日記念事業参加 7月15日開催 12名

- ・海と船のことなら何でも聞いてよ相談会（歌唱コンクール会場にて）
- ・我は海の子歌唱コンクール参加

③台湾研修旅行 9月6日～10日 4泊5日 参加者6名

- ・海洋民族の歴史を学ぶ研修（西郷菊次郎の足跡を兼ねる研修）
- ・台湾海洋会員との交流

④大先輩敬老突撃訪問 9月22日 参加者2名

亀山東彦氏（東大N7） 名越健児氏（東大E10）

⑤鹿児島港入港練習船表敬訪問 銀河丸：1月19日（4名） 海王丸：2月2日（4名）

⑥海洋会100周年記念事業に向けた活動

九州地区他県と鹿児島支部との交流を深め「九州はひとつ」をテーマに活動した。

(14) 越中島支部

- i) 支部委員会：メールにて随時開催している。
- ii) 支部主要事業
 - ①新入生関係：4月3日 新入生オリエンテーションで入会勧誘
 - ②卒業生関係：データの整理
 - ③その他
 - ・ホームカミングデー（大学行事）実施協力

(15) 香港海洋会

- i) 香港海洋会定例会開催：2019年7月12日、2019年10月29日
- ii) その後、2019年末の香港デモの過激化、2020年初めのコロナウイルスの発生により、活動を見合わせている。

(16) マニラ海洋会

- i) 4月26日歓送迎会開催 離任者3名 着任者1名
- ii) 10月4日歓送迎会開催 離任者1名 着任者5名
 - ※この歓送迎会には東京より平塚海洋会会長が参加した。
- iii) 1月28日歓送迎会開催 離任者2名 着任者3名
- iv) 懇親ゴルフコンペ開催 7/21、10/20 2回開催
- v) 第25回日本人会ソフトボール大会予選リーグ 9/1、9/22、出場
同上 決勝トーナメント 10/6 出場
- vi) 海外インターンシップ懇親会 3月6日開催（学生10名 OB12名）
- vii) マニラ海洋会役員交代 会長留任引間俊雄（神戸E21） 副会長留任山田浩司（神戸E28）
新幹事柳瀬啓（会計）（神戸E37） 永井洋成（庶務）（東京N43） 今回から幹事は2名体制。

(17) ロンドン海洋会

- i) 概要 正会員13名で活動中。